



「フルスピードでベストを目指す」

主な内容

村民読書感想文・感想画コンクール…2～5

最高賞の4作品を紹介します

- 国民健康保険決算報告…6～7
- 舞踊発表会に来場者400人…9
- 村健康福祉大会開催…11
- 九戸村国際交流協会が発足…12～13

第15回九戸村小中学校スキー大会は2月13日、村営くのへスキー場で行われました。快晴の青空のもと、選手78人が自己ベストを目指して迫力の滑走。表彰台上った選手たちの清々しい笑顔が印象的でした。(関連記事5ページ)

入賞作品を紹介

第22回村民読書感想文・感想画コンクールの表彰式は
2月17日、HOZホールで行われ、入賞者41人に賞状が
手渡されました。
感想文40点、感想画98点の応募の中から、最高賞に輝
いた作品を紹介します。

■九戸村長賞

「空気」を読むことは大切なのか

伊保内高等学校2年 千葉 尚彦^{たかひこ}



空気を「読む」「読まない」さらには、「読めない」という表現が最近非常に多く使われている。果ては「KY」という表現まで生まれ、急速に広まって日常の何気ない会話でさえ使われている。私は普段

から、「そもそも空気って何だろう」と思っている。しかも、その得体の知れない「空気」というものになんとなく縛られて毎日を過ごしている。普段生活している中で周りをみまわすと「空気を読め」という言葉が終始飛び交っている気がする。私達が居る、その空間にある空気は一体どんな空気なのだろうか。「空気を読め」と言われたところで「空気」の中に居る自分自身はそれほど敏感に読み取ることができない、と困ってしまう。では、どうしたら空気を読めるのか。

この問いを「空気を読め」と言う人に尋ねたところでその人は答えてはくれないし、そもそも、その人自身もはっきりとは分かっているに違いない。この本で筆者は、「空気」は、その正体がよく分からないから圧倒的な力を持つのかもしれない」と述べていた。なるほど分からないものだからこそ力があるということかと納得した。

時として圧倒的な力を持つ「空気」を疑問視しながらも、それに縛られている私にとつてその「空気」の正体をはっきりみきわめようとする筆者の姿勢は新鮮で、たのもしく感じられた。

この本の中で、私が驚かされたことがある。それは、「空気に怯えなくてもいい」ということだ。私達は普段から雰囲気、いわゆる「空気」を意識的・無意識的につかもうと必死である。たとえ、「空気」が良いものであると悪いものであるうとそれを知ろうとしている。空気を読めないと人間関係がうまくいかないのではないかと思ってしまう。しかし、筆者は、「怯えなくてもいい」と言うのだ。それだけでなく、「私達が普段過ごしていく中で発生する『空気』は、めまぐるしく変わっていき、その『空気』を読むこと自体が不毛な事だ」と言い切っているのである。「空気」の中で生きていき、「空気」に行動を制限されていると思っ

ている私にとって、筆者の考えは、斬新な発想だと思ったのである。同時に、毎日の学校生活の中で、一分一秒どんどん変わっていく「空気」を読もうと必死に頑張っている自分を思い出して、おかしくなつた。確かに、その場にある「空気」をなんとか読もうと思つて頑張ってみても、徒労に終わってしまう事が多い。そのような時、私は勝手に「自分は空気が読めない人間なんだ」と悩むのである。こんなことにふりまわされるなんて、と密かに引つかかるものを感じていた。だから、「空気」はほとんど変わっていくから読みようがないのだと分かった時、とてもすっきりした。

そもそもなぜ私は、「空気を読め」と言われることにそこ

まで怯えていたのか。この疑問に筆者は次のような答えを出していた。「空気はその正体が分からないからこそ自分の想像力で空気を作り、それに怯え、自分自身を苦しめている」というのだ。さらに筆者は、「相手に『空気を読め』と言われた時、自分自身で勝手に言葉を補完し、解釈して、より深く傷付くようにしてしまっている」とも述べている。

■教育委員長賞

かわいそうな子どもたち

伊保内小学校1年

尾友

快晟かいせい



「あっ、『ぼくがラーメンたべてるとき』だって、おもしろそう。」

まるで自分自身のことを言われているのではと思ってしまうほど、的確に書かれていた。確かに根拠のない「バカ」「アホ」などと言われてもあまり傷付かない。しかし、「空気を読め」と言われてしまうと、余計な想像力が働き、変に傷付けてしまう。「空気」は良くも悪くもすごい力をもっているなど感心させられた。

筆者によれば、『「空気」と

は、『世間』が流動化したものだそう。よりくわしく言うならば、「世間の根本にあるルールがよりカジュアル化し、簡単に出現するようになったもの、それこそが「空気」なのである。この本を読み進めていくうちに「なるほど、確かにそうだ」と思った。しかし、ここで私が思ったのは、その「世間」から流れてきた「空気」を読むことが果たして正しい

ことなのだろうか、ということだ。筆者は、「世間」の特徴として「差別的で俳他的な面がある」と述べている。私が過ごしている空間での「空気を読め」という発言の中にこの言葉がぴたりだと思ふ瞬間があった。たとえば、その人の都合の良いようにならなかった時に、いかにも「空気」があるように見せるといいうものだ。本当はそこには「空気」

【図書名 「空気」と「世間」】

はなく、ただ単にその人の考えを押し付けているだけなのだ。中には守られるべき「空気」もあるかもしれない。しかし、私は「空気」を読むことが全場における、自分の考えを大切にしていきたいと思うのだ。

ぼくは、ぼつと本をとった。ぼくは、ラーメンが大好き。ラーメン、ラーメン、ぼくはうきうきしたきもちで本をひらいた。

このおはなしは、となり、となりとながつてゆく。ぼくからミケ。ミケからみっちゃん。バイオリンをひく子、バットをふる子、ケーキをつくる子。みんな、たのしそう。日本からとびだした。あか

ちゃんをおんぶする子、うしをひく子、水をくむ子。水くみのきかいは、トトロでつかつてた、むかしのきかいとおなじだった。ぼくは水くみをしたことがない。だって、日本には水どうがあるもの。おんなの子のところにはないんだ、そんなくにもあるんだ、とぼくはわかった。

パンうりの子がいた。ぼくのいえはみせやで、ぼくもてつだったりする。でも、この子は、じぶんがはたらかないと、じぶんも、かぞくもしんでしまふんだとおもった。さいごの子、ひとりぼっち

でたおれていた。『あ、しんでいるんだ』とおもった。だれからもたべものをもたえず、じぶんではたらくこともできなかつたんだ。

たのしいとおもってよみはじめた本だったのに、ぼくはとちゅうからどんだんたのしくなくなつた。この子たちをたすけてあげたい、ぼくになにができるんだろうとかがえた。ぼくがそばにいたら、水くみをてつだう。そして「がんばろう。」とはげます。パンは、いっしょにうる。ぼくがかせいだぶんは、

げるよ。」

といて、あの子にあげる。おとしだまからすこしわけてもいい。でも、ぼくは本とつは、そこにいない。それに、たおれていた子には、なにをしてあげられるかわからなかつた。せいかいにはかわいそうな子どもがいっぱいいる。大人だったら、なにかできるかもしれない。ぼくは、こんな子たちがいたことを、大人になるまでおぼえていたい。

【図書名 ぼくがラーメンたべてるとき】

感想画優秀賞作品



■ 5歳児の部

「さるかに」

伊保内幼稚園
大崎 ^{なお} 奈生ちゃん



■ 4歳児の部

「かさじぞう」

江刺家保育園
岩部 ^{まひろ} 真大くん



読書感想文入賞者

- 九戸村長賞 伊保内高2年 千葉 尚彦
- 教養委員長賞 伊保内小1年 尾友 快晟
- 優秀賞 戸 田小2年 谷地星麗風
- 江刺家小3年 林 萌衣
- 戸 田小1年 日野澤さくら
- 長興寺小2年 荒田愛結実
- 長興寺小3年 玉川 聖来
- 戸 田小4年 関口雪稀那
- 伊保内小5年 中道 えり
- 伊保内小6年 杉村 美玖
- 九戸中2年 宮川 奈央
- 戸 田小1年 福田 巧
- 江刺家小2年 七戸瑠美奈
- 戸 田小3年 橘 翔悟
- 伊保内小4年 川畑 未夢
- 山 根小5年 本堂 晴夏
- 伊保内小6年 下川原雄大
- 伊保内高3年 東井 麻美

佳作

- 伊保内小4年 川畑 未夢
- 山 根小5年 本堂 晴夏
- 伊保内小6年 下川原雄大
- 伊保内高3年 東井 麻美

〔4歳児の部〕

■ 優秀賞

■ 入選

■ 佳作

- 江刺家保育園 岩部 真大
- 伊保内保育園 岩本 晴天
- 江刺家保育園 林 竜太郎
- 長興寺保育園 十文字爽太
- 戸 田保育園 小林 楓音
- 伊保内保育園 小野 来知
- 伊保内幼稚園 古舘 幸京

読書感想画入賞者

〔5歳児の部〕

■ 優秀賞

■ 入選

■ 佳作

- 伊保内幼稚園 大崎 奈生
- 戸 田保育園 田澤愛里菜
- 伊保内幼稚園 千葉 雄大
- 江刺家保育園 七戸 悠人
- 戸 田保育園 山本 瑠輝
- 長興寺保育園 玉川 政貴
- 伊保内幼稚園 佐藤壮一郎
- 伊保内幼稚園 吉田 創太
- 伊保内幼稚園 山下 結愛
- 伊保内幼稚園 三澤ののか
- 伊保内保育園 山地 夢久
- 江刺家保育園 佐藤 花
- 伊保内幼稚園 下村 漣菜
- 江刺家保育園 七戸 駿輔
- 江刺家保育園 小松 凜
- 長興寺保育園 中野 感大



入賞者一人ひとりに賞状が手渡されました

◎読書感想文・感想画の審査を終えて

審査委員長 藤原勝守江刺家小学校校長

本コンクールにおいて入賞・入選されましたみなさま、大変おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

さて、読書への理解と関心を高め、その普及を図ることを目的とした九戸村民読書感想文・感想画コンクールが、22回を重ねて今年度も実施されました。今回のコンクールには、村内幼稚園と保育園の4・5歳児による読書感想画が98点、小学校・中学校・高等学校による読書感想文が40点、合わせて138点の応募数で、昨年度より9点の減少となりました。今年度は、一般の方々からの応募が0点で、とても残念なことではありましたが、応募された感想画や読書感想文から、読書に親しんでいる様子がうかがえました。また、最近では、読書の重要性が叫ばれるようになり、各地区で教育振興運動と連携しながら、

家庭での読書や読み聞かせ、家読(うちどく)の推進などを図っております。さらに、幼稚園や保育園、小学校では、ボランティアグループ「やまびこ」さん方と協力して、それぞれに工夫しながら読み聞かせを実施しております。これらの活動を今後さらに充実させていくことで、村内での読書の高まりが期待できるものと考えております。

この作品集に掲載された全ての作品は、それぞれの園児・児童・生徒が、読書を通じて心を感じたことや思いを絵や文章を通して伝えようと頑張って仕上げたものです。それぞれ表現のしかたや方法に違いはあっても、読書から得たその時々々の感想が十分に込められた作品ばかりです。是非、今後の読書体験や日常生活を豊かにする参考にしていただきたいと思います。

雪上の 熱き闘志

村小中学校スキー大会

第15回村小中学校スキー大会は2月13日、村営くのへスキー場で開催され、78人の選手が参加しました。

開会式では中野隼汰くん(長興寺小5年)が元氣よく宣誓。競技での健闘を誓いました。

自己ベストを目指し、選手たちは日ごろの練習の成果を大いに発揮していました。

各部門3位までの入賞者を紹介します。(敬称略)



ゴールを見据え、果敢な滑りで旗門を通り抜ける

■男子の部 【小学校】 1年①

関向郁哉(伊保内小) ②山下直幸(同) ③山下真央(戸田小) 2年①欠端太陽(戸田小) ②

上村響(伊保内小) ③坂下翔偉(戸田小) 3年①下川原涼太(伊保内小) ②滝成弥(同)

③橋山翔(戸田小) 4年①久保田優斗(山根小) ②森恭太郎(伊保内小) ③中野開人(同)

5年①岩部智洋(伊保内小) ②中野隼汰(長興寺小) ③吉田瞭介(伊保内小) 6年①下

川原雄大(伊保内小) ②下澤真央(戸田小) ③平糠恭介(同)

【中学校】①笹木晃平(3年)

■女子の部 【小学校】 1年①

山下さくら(伊保内小) 2年①本堂未来(山根小) ②岩部

舞子(伊保内小) ③橘美悟(戸田小) 3年①滝谷莉奈(戸田

小) ②関向桜生(伊保内小) ③田澤陽明子(山根小) 4年

①浅水愛佳(伊保内小) ②古館歩由子(同) ③屋形場紀穂

(同) 5年①欠端ひかる(戸田小) ②本堂祐希(山根小) ③

本堂晴夏(同) 6年①津川梓(伊保内小) ②岩部日南子(同)

③山本美咲(戸田小) 【中学校】

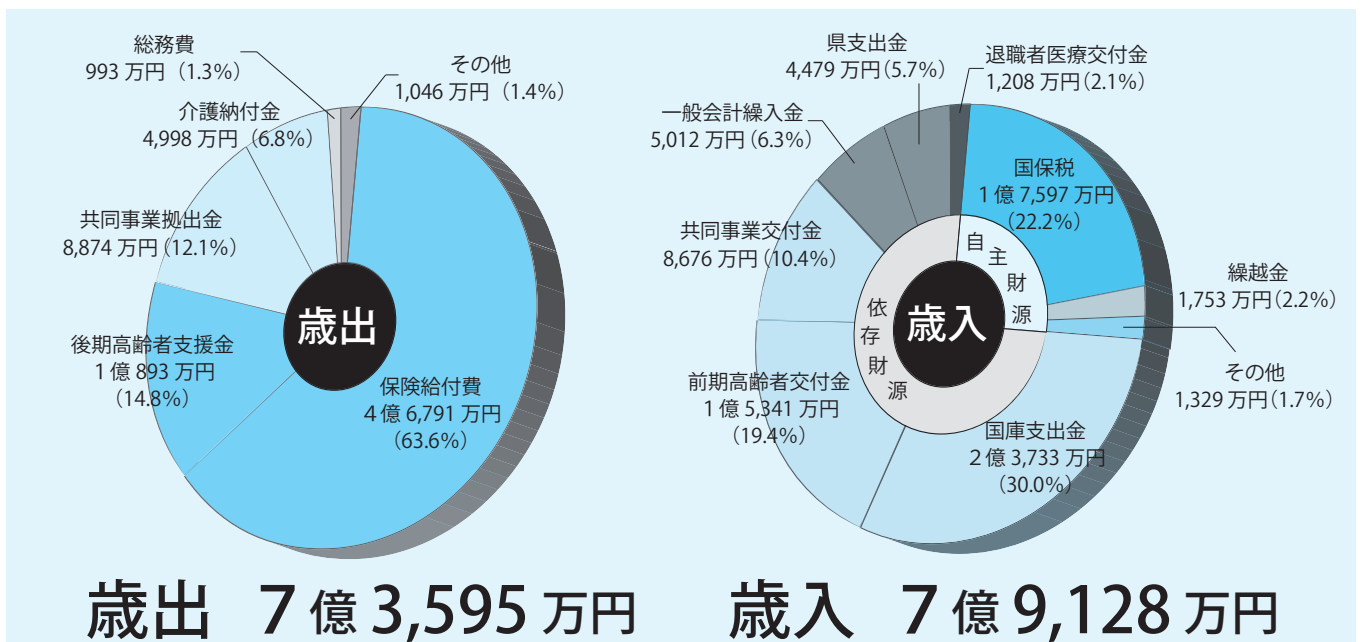
①浅水洗佳(2年) ②山本瑞紀(1年)

国民健康保険

国民健康保険（国保）は、万一の病気やけがに備えて加入者みんながお金（国保税）を出し合い、お医者さんにかかるときの医療費などにあてる助け合いの制度です。

国保の事業を運営するのは村ですが、村では皆さんから納めていただく国保税と国などからの補助金によって支えられ事業を運営しています。国保の財政は、決してゆとりのあるものではありません。この大切な制度を維持していくためには、国保に対する皆さんの理解と協力が必要です。

平成 20 年度に医療制度改正が行われたため、前年度と単純に比較はできませんが、今月は平成 20 年度の国保会計決算状況についてお知らせします。



■ 加入状況
加入状況を前年度と比較すると、平成 20 年度平均の加入世帯数は 1257 世帯で、318 世帯減少し、加入者（被保険者）数は 2579 人で、1057 人減少。いずれも大幅な減少となりましたが、これは平成 20 年 4 月からの医療制度改正により、原則として 75 歳以上の方が後期高齢者医療制度へ移行加入したためです。

村の総世帯に占める国保世帯の割合は 57・9%、総人口に占める加入者の割合は 38・0%と

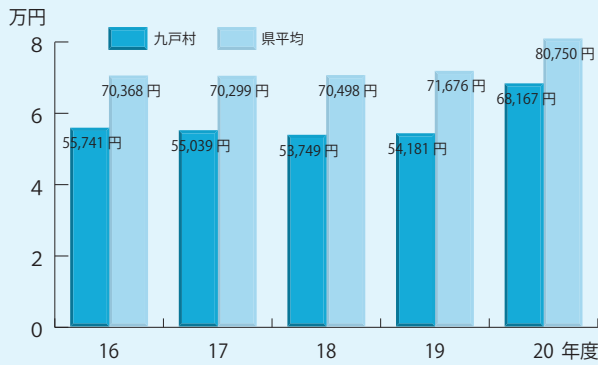


子どもたちの夢が膨らむ国保の制度

■ 収支状況
国保会計の歳入総額は、前年度と比較し 1445 万円減の 7億 9128 万円、歳出総額は 5225 万円減の 7億 3595 万円となりました。歳入歳出差引額は 5533 万円となりますが、平成 19 年度分の国庫負担金の追加交付や繰越金を差し引くと、実質単年度収支額は、2188 万円となりました。

■ 歳入
最も大切な財源である皆

◆ 1人当たりの国保税額 (グラフ3)



◆ 1人当たりの国保税と医療費 (表2)

市町村名	税 額	収 納 率	医 療 費
九戸村	68,167 円	96.50 %	224,450 円
二戸市	74,033 円	91.47 %	259,984 円
一戸町	75,988 円	96.65 %	264,601 円
軽米町	75,009 円	96.39 %	211,929 円

※資料：岩手県国民健康保険団体連合会

《問い合わせ先》
役場住民生活課国保住民班
(☎ 42-2111 内線 212)

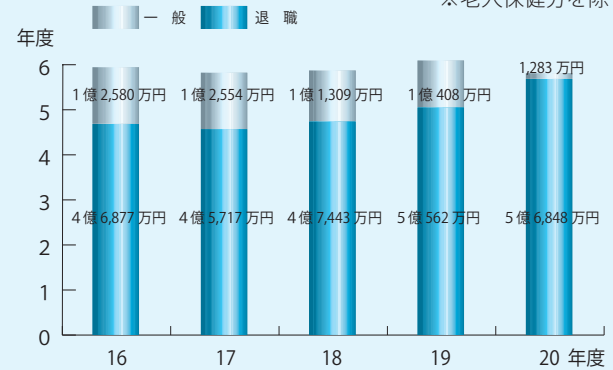
◆ 国保加入者数の推移

※老人保健分を除く

年 度	16	17	18	19	20
加入者	2,795	2,774	2,749	2,672	2,579
内 一 般	2,505	2,471	2,431	2,349	2,523
退 職	290	303	318	323	56

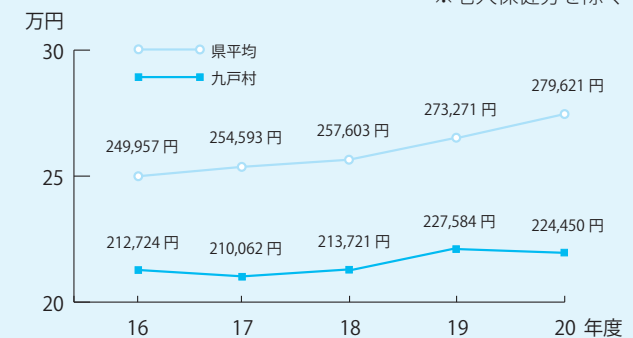
◆ 国保加入者の総医療費 (グラフ1)

※老人保健分を除く



◆ 国保加入者1人当たりの医療費 (グラフ2)

※老人保健分を除く



さんから納めていただいた国保税は、現年度課税総額1億7529万円で収納額は1億6916万円、収納率は96・5%となりました。滞納繰越分の収納額681万円を合わせた国保税の収納総額は1億7597万円で、前年度と比較して約1751万円減少しました。

また、高額療養費は828万円増の4292万円、出産育児一時金は245万円減の140万円、葬祭費は168万円減の140万円となり、保険給付費全体では前年度より3108万円減の4億6791万円となりました。

歳入で前年度と比較し増加した主なものは、新たに交付されることとなった前期高齢者交付金が1億5341万円、老人保健医療費拠出金の還付金を含むその他が1191万円増の1329万円、高額医療費と保険財政安定化の共同事業交付金が306万円増の8676万円などです。

このほか歳出の主なものは、新たに支出となった後期高齢者支援金が1億893万円、高額医療費と保険財政安定化の共同事業拠出金が667万円減の8874万円、介護納付金が591万円減の4998万円などとなりました。

減少した主なものでは、退職者医療交付金が7086万円減の1208万円、繰越金が4708万円減の1753万円、国庫支出金が2692万円減の2億3733万円などです。

国保加入者1人当たりの医療費および総医療費はグラフ1、2のとおり。グラフ3は、本村1人当たりの国保税額、表1は二戸地区4市町村の医療費と税負担額を表しています。

村の一般会計からの繰入金金は1008万円減の5012万円となりました。

■ 歳 出

一般被保険者と退職被保険者

と税負担額を表しています。

みんなが進める地域づくり

村づくり推進のつどい開催

村民憲章推進実践協議会などが主催する村づくり推進のつどいは2月7日、HOZホールで開かれ、各地区の村民憲章推進関係者や公民館関係者など約140人が、住みよい地域づくりについて考えました。

この日最初に行われたのは、第17回村花いっばいコンクールの表彰式。最優秀賞には丸木橋実践区が選ばれ、田澤信夫会長から表彰状が手渡されました。また、丸木橋地区村民憲章



花いっばいコンクール入賞実践区の表彰式



元八戸市長の中里信男さん

推進実践協議会が、これまでの「花いっばい運動」の取り組みを紹介。

その後、本村出身で元八戸市長の中里信男さんを迎え、「日本の行方と北奥羽の将来像」と題した講演が行われました。八戸市長時代の経験などをもとにして、ユーモアを交えて話す中里さんの講演に参加者は耳を傾けていました。

花いっばいコンクールで入賞した実践区を紹介します。

■最優秀賞 丸木橋

■優秀賞 戸田館の下

■優良賞 伊保内下、泥の木

鹿島

■努力賞 瀬月内、宇堂口

※各地区名は村民憲章実践区

スキーでつながる「戸」の輪

「戸」のまち親子交流会

1月30日、村営くのへスキー場で「戸」のまち親子交流会が行われ、六戸町からの参加者37人と本村の親子8人がスキーやスノーボードを楽しみました。

交流会では、初心者・初級者クラスの参加者を、インストラクターが指導するスキー教室を開催。始めは慣れないスキーに戸惑っている子もいましたが、練習を重ねた後は、笑顔でコースを滑走する姿が見られました。



クラス別に分かれ、スキーの指導を受ける参加者

スピード勝負の熱い戦い！

ふるさとさんねカルタ大会



左の「織姫」チームが決勝戦を制して優勝

1月24日、山根集落センターで第4回ふるさとさんねカルタ大会（山根小学校PTA主催）が開催され、山根小学校の児童全員を含む78人12チームが参加しました。

大会に使用したのはくのへカルタ。読み手の訛りを聞き取りながら白熱した対戦が繰り広げられ、かるたを通して家族、地域、世代間の交流が行われた1日となりました。

多彩な演目で観客を魅了

舞踊発表会に来場者400人

村舞踊研究会主催の舞踊発表会は2月17日、HOZホールで開催され、会場に集まった約400人の観客が舞踊や唄、演奏など多彩な演目を楽しみました。

政實太鼓の皆さんによる力強い演奏、森川弘彩さんの軽快な三味線の音が会場を一層盛り上げ、民謡歌手の松田紀子さんや、南部俵積唄全国大会優勝の早川清さんの唄に来場者は引き込まれるように耳を傾けていました。

また、小学生の女の子たちが鮮やかな着物を着て登場し、「ちやぐちやぐ馬っ子」や「南部あいや節」を披露。かわいらしい踊りに温かい拍手が送られました。

舞踊研究会は昨年10月の民謡民舞全国大会民舞黄旗戦で優勝を飾った「南部馬方三下り」などを発表。日々の活動の成果を存分に披露した1日でした。



華やかな衣装をまとい、華麗な演舞を披露する舞踊研究会

12年分の「ごちそうさま」

伊高生が給食センター訪問

2月16日、伊保内高校の3年生を代表して、古舘和久くん、触澤佳太くん、坂下岬くんが給食センターを訪れ、長い間おいしい給食を届けてくれたセンターの方々に感謝の気持ちを伝えました。

古舘くんが「給食の味はふるさとの味。長い間ありがとうございました」と感謝の言葉を述べると、センターの方は「これからも栄養をとって、元気に頑張ってください」と温かいエールを送っていました。



栄養士、調理師の皆さんに感謝の言葉を述べました

心の鬼を退治しよう

江刺家保育園で節分の豆まき



「鬼は一外一！」と元気に豆まきをした園児たち

2月3日の節分の日、江刺家保育園の園児たちが元気に豆まきを行いました。

自分の年齢の数だけ豆を食べた後は、部屋いっぱいに豆をまいて「朝寝坊鬼」や「いじわる鬼」など心の中にある鬼を追い払った園児たち。「ゆぐねえわらしはいねえが！」となまはげがホールに現れると、先生の後ろに隠れながらも、「いい子にします」と大きな声で約束していました。

古舘光樹くん（長興寺小6年） 日専連 盛岡理事長賞



日専連盛岡理事長賞を受賞した光樹くん

第19回日専連全国児童版画コンクール盛岡地区で、古舘光樹くん（長興寺小6年）の作品が最高賞の一つである日専連盛岡理事長賞に輝きました。

光樹くんの作品は宮沢賢治の童話「どんぐりと山猫」の1シーンを版画で表現したものです。大きな目が印象的な山猫を力強く描いています。

図画工作の時間を利用し、1か月ほどかけて版画を制作した光樹くん。「猫のひげを彫る作業が細かくて大変だった。受賞を聞いた時は驚いた」と話していました。



受賞作品「どんぐりと山猫」

盛岡地区には32校から合計685点の応募があり、入選作品99点が盛岡市おでつてギャラリーで3日間展示された後、全国選へ出品されました。

わが家の 人気者

1歳のお誕生日おめでとう！



櫻庭 里^り緋^ひちゃん

3月2日生まれ・小倉学さん・裕子さん 長女
父「今日はどんな夢を見ているのかな？」母「ごはんをたくさん食べるようになってね。」

坂本 桜^{えり}凜^{りん}ちゃん

3月25日生まれ・長興寺上一幸さん・美香さん 二女
「ネエネエと 仲良くしてね♡」
パパ・ママより



尾友快晟くん（伊保内小1年） 科学研究発表会最優秀賞



児童生徒科学研究発表会で最優秀賞を受賞した快晟くん

2月3日、二戸市シビックセンターで第47回田中館博士記念児童生徒科学研究発表会が開催され、尾友快晟くん（伊保内小1年）が小学1年生の部で最優秀賞を受賞しました。
快晟くんは、クモや巣の観察・調査をした結果を写真と絵を使ってわかりやすくまとめ、クモの巣の標本も制作。「発表は緊張したけど、最優秀賞をもらえてうれしい。次はクモが巣を作るところを調べてみたい」と目を輝かせていました。

◎わが家の人気者は1歳の誕生日を祝福するコーナーです。掲載を希望する方は、誕生月の1か月前までに役場広報担当（42-2111内線168）へご連絡ください。

みんなが進める健康と福祉

第15回村健康福祉大会



むし歯のない年長児と小学6年生が表彰されました

1月24日、HOZホールで開催された第15回村健康福祉大会（同実行委員会主催）。大会では、むし歯のない園児や児童、検診優良行政区などが表彰されたほか、『住民力でいきいき健康づくり』と題し、田澤光正先生による特別講演が行われました。

また、「水戸黄門」の音楽に合わせた健康体操を出席者全員で行うなど、健康への意識を高めた大会となりました。



表彰を受けた皆さん（敬称略）

- ◎むし歯のない児童（年長児・小学校6年生）
【戸田保育園】古館志帆、皆川友佳、坂野上彩夢【伊保内保育園】宮川碧偉、中村ふみ、松澤希龍、古館史喬、櫻庭菜那【江刺家保育園】七戸悠人、佐藤花、沢藤心【伊保内幼稚園】佐藤壮一郎、吉田創太、坂本珠莉、森太久斗【戸田小学校】下澤真央、滝本哲也、高倉麻香【伊保内小学校】平野優熙、工藤達也、荒田千尋、関畑芽依、杉村美玖、関畑萌、中野真澄【長興寺小学校】古館光樹、大崎翔平、風張鼓太郎、大崎廉成、下川原祐汰、中村成華、玉川希、大崎幸【江刺家小学校】松本皓輝、滝谷美里
- ◎健診優良行政区 江刺家、二ツ家
- ◎献血協力者 狩野由紀夫、館口賢造、橋本幸男、皆川ヒメ
- ◎国民健康保険優良家庭 柳下徳雄、中村正一、館本定雄、目黒一典、玉川信明
- ◎福祉事業功労者 ①会長表彰 九戸村立九戸中学校第3学年、九戸村ボランティア連絡協議会 ②感謝状 九戸村地域婦人団体協議会、九戸村舞踊研究会、佐々木保
- ◎岩手県イー歯トープ8020コンクール表彰の伝達 野辺地タキ、藤枝キク

むらの文芸

第262回くのへ俳句会

鉄塔に孤高の一羽初鵜
庶民には庶民の暮しかぶら漬
わだかまり解け行く一ト夜温め酒
菅野 岑子

冬部 雪女
独り夜の湯婆しかとひき寄せて
逃げ易き余生の月日もう二月
焦げ癖の鍋洗いおる余寒なお
高島ふみ女

増築に嫁来る噂春近し
湯婆を包むむ日課や爺と婆
コーヒの香り広がる仕事始め
田村 畦畔
老二人未知なるモロッコ避寒旅
駱駝乗り「月の砂漠」を冬サハラ
旅終えて芯まで凍てし駅に立つ

館村 青村
神妙な顔して鱈の買われゆく
遙か迄唐松山や深雪晴
さめざめと降りしみじみと冬の雨

ちり鍋は鱈ネギ豆腐に団欒と
峰の木々透して昇る冬の月
湯婆に名残尽きない己が足
義也

渡 赤藤
鮭さばく夫の流儀や父譲り
お披露目の選抜球児春近し
日脚伸ぶゆっくりでよし夕支度
野良猫や生き抜く視線冬の月
鏡餅孫等集いて背比べ
しげを

古館やすお
便箋の書体やはくて春近し
冬の雨河岸に動く紅い傘
夜風少し湯婆二つの籠居かな

【二月句会の席題句】
『初場所』『惑う』
初場所を見届けかねて兄逝けり（ふみ女）
俳諧に惑う心や去年今年（雪女）
『雑詠』より
毫碌をしても夫婦や置炬燵（青村）
厳寒に同じ目線で鶏に問う（しげを）
はだら雪嶽をむかひに杭を打つ（やすお）
丹頂の鳴く口元の息白く（義也）
【訂正】前号上段（青村句）
○凍雲の一枚へばる岳の上
（×丘の上）

国際交流の輪を広げよう

Kunohe International Association ～ 九戸村国際交流協会が発足

2月9日に村山村開発センターで行われた設立総会において、右の設立宣言により九戸村国際交流協会が発足しました。今後、国際理解活動や諸外国の地域との交流など、村民の国際交流の拠点としての役割が期待されます。

42名の会員でスタート

有志15名で発起人会を組織し、村のなかに国際交流組織の立ち上げを目指すことを確認したのが昨年12月15日。その後、村の青少年海外派遣事業参加経験者や英会話サークルメンバーを中心に組織への参加者を募った結果、これまでに村内外在住の42名の方から賛同が得られ、2月9日の設立総会開催となりました。

設立総会では、会員42名のうち18名（委任状出席13名）の出席者によりそれまでの経過、協会規約、設立初年度の事業と予算、役員体制について審議を行い、最後に出席者全員で設立宣言の

九戸村国際交流協会設立宣言

九戸村は、四季折々に穏やかな表情を見せる自然に囲まれ、先人たちが築いた郷土の伝統と文化を受け継ぎ今日に至っています。

しかし、人や物、情報が容易に国境を越えて往来するようになった現在、実生活においても世界との関わりが今後ますます加速していくことは疑いようがなく、特に将来を生きる子どもたちにとっての異文化理解、外国語教育は、必要不可欠なものとなっています。

このため、青少年海外派遣事業をはじめ、小学校や保育施設等における英語学習、スコットランド・ドラー・アカデミー校との交流、ワーキング・ホリデーで来日する外国青年の受け入れなどの行政施策が進められてきた一方、村内では住民グループによる外国文化理解のためのイベントが開催されるなど、国際交流活動の輪が広がりつつあります。

こうした中、村と住民が進めてきた地域の国際化の試みをさらに伸展させ、時代の潮流に沿った村民参加の国際交流活動の拠りどころとなる何らかの住民組織が必要であるとの機運が高まって参りました。

そこで、組織設立に賛同する者が集まり、これまで得られた経験と友好関係を基礎として、人的交流や文化交流、さらには国境を越えた経済交流にもつなげていくための活動を開始することとし、皆様のご参加、ご協力を広く呼びかけていきたいと思っております。

この活動の拠点となるべき九戸村国際交流協会の設立をここに宣言いたします。

2010年2月9日

九戸村国際交流協会設立総会

採択を行いました。

設立初年度となる21年度においては、会員募集と組織の拡大を行いながら英会話交流イベント「イングリッシュ・キャンプ2010イン・クノヘ」を村内の英会話サークルとの共催により協会最初の事業として取り組むこととし、また会長を含む11名の役員を選出しました。

■役員（任期2年）

会長 佐々木弘志

副会長 千葉利夫、中村富美子

理事 小井田芳蔵、渡勝彦、保大木宏次、石川正、保大木信子、松澤隼人

監事 上稀初雄、晴山裕康

今後の活動内容は

新年度以降、境界として次のような事業を想定し、順次実現していきたいと考えています。

- 語学講座等の開催（英会話教室、中国語講座、在住外国人を対象とした日本語教室）
- 異文化理解のためのイベント開催（国際交流パーティ、戸田かぼちゃまつりハロウィンコーナー出店、イングリッシュキャンプ、日中交流イベント）
- 海外地域との交流（青少年海外派遣事業への協力、来日外国青年等ホームステイ受け入れ）
- 情報発信（機関紙発行、協会公式ホームページ開設、英語版ホームページ制作）
- 研修参加（研修機会への派遣、他団体との交流）

あなたも活動の輪に参加しませんか？

国際交流の魅力は、何と言っても新しい世界や人との出会いにあります。興味のある方は、協会役員または事務局の村教育委員会生涯学習班（☎42-2111内線304）へご連絡ください。皆さんの参加をお待ちしています。

第1回イングリッシュ・キャンプで 高校生たちが交流



この日は、生徒もスタッフも開始から終了まで日本語が禁止。会話は全て英語で、5人のALTが考案した、フアッションや外国映画を題材にしたがらチームで得点を競う8種類のプログラムが用意されました。

始めは緊張していた生徒たちも日程が進むうちに笑顔が広がり、終了後も生徒どうしやALTと連絡先を交換したり別れを惜しむ姿が見られました。

最後に、主催者の中村さんから参加生徒へ「私たちは小さな島国の日本、そのなかでもこの狭い地域に暮らしているわけですが、広い視野を持ちコミュニケーションの力があれば、住む世界を広げ、大きな将来へつながっていくと思います。明日からも英語の勉強を頑張ってください」との激励の言葉で終了しました。

←ランチはALTの給仕で地元の食材を使ったコース料理



→最初のプログラムは自己紹介を兼ねて…

2月20日、村公民館と山村開発センターで開催されたイングリッシュ・キャンプ2010イン・クノへに、二戸地域及び近隣にある7つの県立高校から25人の高校生が参加し、英会話による交流を楽しみました。

このイベントは九戸村の英会話サークル、イングリッシュナイト（中村富美子代表）と九戸村国際交流協会（佐々木弘志会長）の共催により、普段の英語の授業を離れて、二戸地域の学校で英会話の指導を行っているALT（英会話指導助手）や同じ地域の他校の生徒とも触れ合いながら英会話を通じたコミュニケーション能力を高めることを目的に行われたものです。

図書室のおすすめ新刊を紹介します Recommend books

■ 美しく天然

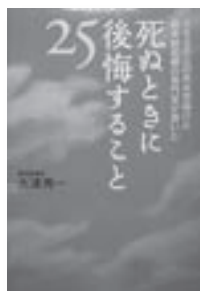
田中 聡 著（バジリコ株式会社）



おとぎ話のようなこの国の歴史は日本という国家を中心に「優しさ」が存在していることを知らせている。若かりし大正天皇が鉄道に乗り巡る明治の日本。皇太子を軸に人々が暗中飛躍する歴史伝奇小説。

■ 死ぬときに後悔すること 25

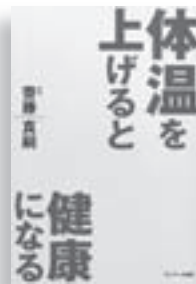
大津 秀一 著（致知出版社）



ほとんどの人は死を前にすると後悔する。死は、すべての人に訪れます。だからこそ1人でも多くの人に後悔の少ない人生を送ってほしい。心の苦痛を訴える末期患者と正面から向き合ってきた著者が綴った切実なメッセージが心に響く1冊です。

■ 体温を上げると健康になる

斉藤 真詞 著（サンマーク出版）



「体温アップ健康法と名づけられた方法を実践すれば、病気の人は健康に、体調のすぐれない人は元気に、健康な人はより美しくなる。」などなど…第一線で活躍中の医師たちが絶賛する画期的な本！

■ よりみちせんべい

山崎 克己 著（農文協）



ボールを投げたら、おせんべいさんが干していた焼く前のおせんべいに当たっちゃた！ ばあちゃんちに逃げこんだばくは、そこでかきもちを食べて勇気もらって謝りに行こうと思ったんだけど…それからどうなるんだろう？ 気になるね！？

もっと受けよう！がん検診

平成 19 年の日本の死亡者は 110 万人、このうちがんによる死亡は約 34 万人です。実に 3 人に 1 人ががんで亡くなっている計算になります。九戸村でも死因の 1 位はがんで、平成 19 年は 24 人 (24.7%) が亡くなっています。

ところが、がん検診を受ける人が少なく、九戸村の平成 21 年度がん検診受診率が胃がん 27%、大腸がん 46.8%、子宮がん 24.3%、乳がん 29.1%と低いです。

米国の子宮がん・乳がん検診受診率では、子宮がん 75%、乳がん 85%で、九戸村は米国の 3 分の 1 と非常に低いことがわかります。

《がん予防の切り札》

1. がんを早期に発見するためには、がん検診を受けることです。

早期がんでは、症状がほとんどないため、病院受診で発見されにくいのです。1 年に 1 回はがん検診を受けましょう。

2. 早期に治療しましょう。

早期がんの時期に治療すると、100%近く完治します。

3. がんを予防する生活習慣

①禁煙しましょう。

②適度な飲酒…1 日 1 合以下、週 2 日の休肝日をつくりましょう。

③塩分 1 日 10 g 以下、塩蔵の物はなるべく控えましょう。

④ 1 日 350 g の野菜と果物を食べましょう。

⑤熱い飲食物は控えましょう。

⑥定期的に運動しましょう。

⑦適正体重を管理しましょう。

⑧肝炎ウイルスに注意しましょう。

このような生活習慣を心がければ、がんになるリスクを半分以上にできると言われています。

定期的ながん検診を受け、がんを遠ざける生活習慣を送り、がん予防に努めましょう。

(保健師 小野寺洋子)

長寿医療だより

後期高齢者医療保険料は、75 歳以上の皆さんが病気やケガをしたときの医療費の給付にあてるための重要な財源です。後期高齢者医療保険制度の健全な運営のため保険料は納期限内に必ず納めましょう。

○納期限について

3 月 1 日 (月) は今年度最後の納期限です。まだ納めていない方は、お早めに納付してください。

○納付相談・訪問について

事情により、保険料の納付が困難なときは住民生活課課徴収班にご相談ください。来庁が困難な方は電話相談も応じます。

また、村では保険料確保のため、滞納されている保険料の徴収に取り組んでいます。担当職員が納付のお願いに訪問した際は、ご理解とご協力をお願いします。

※訪問する職員は必ず「身分証明書」を携帯しています。

○保険料を滞納し続けること

保険料を滞納した場合、督促状が送付されます。督促状が送付されると督促手数料 100 円を加えて納めることになります。また、納期限内に納めた方との公平性を保

つために金額によっては延滞金も納めることになります。

特別な事情もなく保険料を滞納し、納付相談にも応じないかたには、次のような措置をとることになります。

・短期保険証の交付

通常の被保険者証よりも有効期限が短い短期被保険者証を交付します。

・被保険者資格証明書の交付

特別な事情もなく一年以上滞納している方は、被保険者証を返していただき、代わりに「被保険者資格証明書」を交付することになります。(診療費は、いったん自己負担となります。)

・医療給付の制限

特別な事情もなく、さらに保険料の滞納が続くと、療養費及び高額療養費などの医療給付の一部または全部を差し止めることがあります。

○滞納処分

納付する意思がない場合や相談に応じない場合は、法律にもとづいて滞納処分が行われ、預貯金、給料、不動産などの財産差し押さえや公売手続きなどの処分を受けることとなります。

駐在所ホットライン

二戸警察署九戸駐在所 ☎ 42・2210

子供の安全対策の推進

～地域の子どもは、地域で守る～

平成21年中、岩手県警察に寄せられた子供に対する声かけ事案の情報は、132件で、そのうち74件が小学生を対象としたものでした。

声かけ事案の多くは下校時間帯の通学路上で発生しており、その態様も、車に乗るよう迫る、姿を写真撮影する、つきまとう、無理に手を引くなど身に危険を感じるような行為も多く、凶悪事件に発展する可能性もあります。保護者の皆さんは

- 子供が外出する際は、行き先を確認してください。
- 登下校時間帯に姿を見せて子供の安全を見守ってください。
- 防犯ブザーなどの防犯グッズを持たせてください。
- 不審者などの情報は、警察にお知らせください。

入学期の交通事故防止

子供は、夢中になると、道路に急に飛び出したり、自転車に乗って急に向きを変えるなど、大人が予期しない行動を取る場合があります。

保護者の皆さんは

- 子供と一緒に通園、通学路を歩き、危険な場所や安全確認が必要な場所をチェックして、道路環境にあった通行方法を教えましょう。

指導のポイント

- 渡る前に右・左の安全を確かめて渡る
- 車が来たら渡らな
- 横断中も車に注意
- 駐停車している車の前後や間からは横断させないこと。

【1月の交通事故】()内は1月からの累計

●人身事故	…	0件	(0件)
●物損事故	…	11件	(11件)
●死亡者	…	0件	(0件)
●負傷者	…	0件	(0件)
●飲酒運転検挙者	…	0件	(0件)

1月末までの
交通死亡事故ゼロ日数

122日

国民年金

住民生活課国保住民班 ☎ 42・2111 (内線212)

保険料は月額1万5100円

国民年金の保険料は、平成29年度まで毎年度引き上げられることになっていて、平成22年度の保険料は月額1万5100円となっています。毎月の保険料は、厚生労働省から毎年4月上旬に送られてくる1年分の「納付書」によって翌月の末日までに納めます。

窓口は、金融機関(ゆうちょ銀行を含む)またはコンビニエンスストアで、ほとんどの金融機関で口座振替もできます。

◆有利な前納割引制度

月々の保険料を「口座振替の早割」で1カ月早めて納付すると、年間600円(月額50円)の割引になります。平成22年度の一部納付(一部免除)の保険料月額額は、4分の3納付で1万1330円、半額納付で7550円、4分の1納付で3780円となっていますが、この一部納付についても前納制度が設けられています。

そのほか、前納制度と口座振替等の詳細については、年金事務所にご相談ください。

火事と救急、救助は119



二戸消防署九戸分署 ☎ 42-3119

山火事防止運動月間

消さないで
小さな命の 帰る場所
山火事防止統一標語

3月10日から5月31日まで山火事防止運動月間です。

昨年九戸村では10件の火災が発生し、そのうちの3件が山火事でした。毎年この時季に多くの山火事が発生しています。

守りましょう

- ◎ 枯れ草などのある火災が起こりやすい場所では、火を使わないことが1番の予防方法です。
- 火入れを行う際、許可を必ず受けること。
- たき火をしたらその場を離れず、完全に消化すること。
- たばこは決められた場所で。吸がらは投げ捨てないこと。

【1月の火災・救急】()内は1月からの累計 昨年比

- 火災 … 0件 (0件) ± 0件
- 救急 … 38件 (38件) + 20件



雛人形：2月18日、女性教室の皆さんが制作していた手作りの雛人形。手の平くらいのかわいらしい大きさですが、布をつなぎ合わせて作った十二単が優雅な雰囲気漂わせています。

合わせください。

■**問合せ** 人事院東北事務局第二課試験係 (☎ 022-221-2022) またはホームページ (<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>)

村への温かな応援

寄附

◎1月17日、高倉徳三郎さん(泥の木)から公民館学級講師謝礼5700円を村への寄附としていただきました。

◎2月8日、八戸市在住の中里信男さんからふるさと納税として寄附をいただきました。

寄附金の活用は村に一任とのことで、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

村のこよみ

3月(弥生)

7	日	火災予防パレード(9:30～村内一円) オドデ塾ふれあい演芸まつり(11:00～江刺家小学校体育館)
8	月	ぼっかばか教室(9:30～保健センター)
11	木	心の悩み事相談(13:30～保健センター)
12	金	デイケア(9:30～保健センター)
13	土	九戸中学校卒業式
16	火	乳児、1・6歳、2歳児健診(13:15～保健センター)
18	木	全血献血(村内)
19	金	卒業式(村内各小学校)

休日当番医

《当番医》診療時間：午前9時～午後5時 《当番歯科医》診療時間：午前9時～正午

7日	藤田内科	☎ 38-2772	7日	国香歯科医院(裏小路)	☎ 23-2223
14日	小原内科医院	☎ 23-3410	14日	関歯科医院	☎ 38-2937
21日	二戸クリニック	☎ 25-5770	21日	こしみず歯科クリニック	☎ 33-4618
22日	すがわら消化器内科	☎ 23-2879	22日	曾根歯科医院	☎ 27-3108
28日	金田一診療所	☎ 27-2205	28日	窪島歯科医院	☎ 23-2425

3月の法律相談日

■**日時** 3月9日(火)、23日(火)
午前10時～午後3時

■**場所** 二戸市役所

■**問合せ** 二戸市市民協働部市民環境課
(☎ 23-3111)

くらしとお金の安心相談会

■**日時** 3月5日(金)、19日(金)
午前10時～午後4時

※要予約

■**場所** 久慈市役所2階

■**申込み** 生活環境課生活安全グループ
(☎ 0194-54-8003)

3月のごみ収集日

収集区域	燃えるごみ	ビン・金物	空き缶	粗大ごみ	紙・プラスチック
瀬月内～ 二ツ家	(毎週水曜日) 3・10・17・24・31	1	15		11
鹿島～ 南田	(毎週木曜日) 4・11・18・25	2	16		17
小倉～ 細屋	(毎週金曜日) 5・12・19・26	8	23	9	25

◎ビン…(リサイクル用を分別)透明、茶色、その他、リサイクルしないビンの4種類に分ける◎空き缶…(リサイクル用を分別)飲料用の空き缶、スプレー缶、カセット式ボンベをひとつにする◎紙・プラスチック類(リサイクル品のみ)…新聞紙、雑誌、ダンボール、飲料用紙パック、ペットボトル(♻と表示)発泡スチロール(食品トレーなど)の6種類に分ける※指定日の朝8時30分までに、指定の袋で出しましょう。

お知らせ

九戸村役場 ☎ 42-2111

information

スタッフへの



22年度の学童保育 児童を募集します

村では放課後の児童健全育成を目的に学童保育事業を実施しています。平成22年度の入所児童を次のとおり募集します。ご利用される方はお気軽に申し込みください。

■対象児童 昼間保護者のいない世帯の小学1年生～4年生(定員50人)

■開所時間

○平日 下校時～午後6時

○学校休業日(長期休み・学校振替休日) 午前8時～午後6時

○休所日 日曜日・祝祭日、お盆(8/13～17)、年末年始(12/29～1/3)、その他必要と認められた日

■保育料 月額2,000円(生活保護世帯・第二子以降、父子・母子世帯は5割免除)、おやつ・教材費等月額2,500円、共済保険料年額2,000円)

■募集締切 3月10日(水)

■申込み・問合せ

申込用紙は、役場住民生活課、総合福祉センターまたは学童クラブにありますので、印鑑をご持参のうえお申し込みください。

- ・役場住民生活課 ☎ 42-2111
- ・総合福祉センター ☎ 41-1200
- ・学童クラブ ☎ 42-3501

3月18日全血献血 にご協力ください

村献血推進協議会では、全血献血を次のとおり実施します。病気やけがで多くの方が血液を必要としています。皆様のご協力をお

願いたします。

■実施日 3月18日(木)

■日程 ①10:00～11:00 村保健センター②12:00～13:00 テーオー食品(株)岩手工場③15:00～16:30 村保健センター

■問合せ 役場住民生活課保健衛生班 ☎ 42-2111 内線123

各種自衛官を 募集します!

【幹部候補生】

一般、技術幹部候補生(飛行・音楽要員を含む)

■資格 20歳～25歳(大学院修士課程修了者(見込)は28歳未満)

■受付 4月1日(木)～5月10日(月)

■一次試験日 5月15日(土)

※飛行要員のみ5月16日(日)

歯科・薬剤科幹部候補生

■資格 歯科:20歳～29歳 薬剤師:20歳～25歳(大学院修士課程修了者(見込)は28歳未満)

■受付 4月1日(木)～5月10日(月)

■一次試験日 5月15日(土)

【一般曹候補生】

■資格 18歳～26歳の男子・女子

■受付 4月1日(木)～5月10日(月)

■一次試験日 5月22日(土)

■問合せ 自衛隊二戸地域事務所 ☎ 23-2529 募集ホームページ (<http://www.mod.jp/gsd/jieikanbosyu/>)

交通事故にあった方 への無料相談実施中

(社)日本損害保険協会盛岡自動車保険請求相談センターでは、交通

事故にあった方の相談に専門の相談員が応じます。

【相談員無料相談】

■相談日 月曜日から金曜日 午前9時～正午、午後1時～午後5時(土曜・日曜・祝日を除く)

■場所 盛岡市中央通2-2-5 住友生命盛岡ビル10階 ※来訪される場合、事前にご連絡ください。

【弁護士無料相談】

■相談日 3月10日(水)、24日(水) 午後1時～午後4時

■場所 盛岡相談センター

※予約制・要面談

※前日までに予約し、手持ち資料など持参してください。

■実施日 日本損害保険協会盛岡自動車保険請求相談センター ☎ 019-651-4495

国家公務員Ⅰ種Ⅱ種 採用試験のお知らせ

人事院では、国家公務員採用Ⅰ種試験およびⅡ種試験(大学卒業程度)を実施します。

【Ⅰ種試験】

■受付期間 インターネット:4月1日(木)～3日(土) 郵送:4月1日(木)～8日(木)

■一次試験 5月2日(日)

【Ⅱ種試験】

■受付期間 インターネット:4月10日(土)～14日(水) 郵送:4月12日(月)～21日(水)

■一次試験 6月20日(日)

申込用紙の請求や受験資格などの詳しい内容については、人事院ホームページまたは下記にお問い

戸籍だより



伊保内下が全勝、堂々の連覇

村長杯ゲートボール大会に8チーム参加

人の動き

(平成22年1月末現在)

●人口	6,733人 (-18)
男	3,273人 (-7)
女	3,460人 (-11)
●世帯数	2,179世帯 (-4)
	(カッコ内は前月比)
転入	6人 (6人)
転出	11人 (11人)
出生	1人 (1人)
死亡	14人 (14人)
	(カッコ内は1月からの累計)

編集室から

◆保育園におじゃましたら、園庭には雪だるまづくり・そり遊び・雪合戦をする園児たち。子どもたちは冬を楽しむのが上手ですね。思い返してみれば子どもの頃は、寒さを感じないで遊んでいたなあ。年をとるごとに寒さに弱くなっていくような…今年から始めようと思っていたスノーボード、1回は行かなきゃ！（尾友）

写真①：村長杯ゲートボール大会を制した伊保内下チーム。

第12回九戸村長杯ゲートボール大会は1月28日、村屋内ゲートボール場で開催され、真冬の寒さを吹き飛ばす熱戦が展開されました。村内の8チームが参加した今回の大会。2コートに分かれて予選リーグ戦を行った後は、順位決定のトーナメント戦で、選手たちは日ごろ鍛えた腕前とチームワークを発揮。結果、伊保内下チームが4戦全勝し、見事2年連続の優勝を飾りました。3位までの入賞チームは次のとおりです。

- 優勝 伊保内下
- 2位 伊保内上
- 3位 長興寺



写真②：1打1打に注目が集まる、伊保内下と伊保内上の決勝戦の様子。